

山城しゅんいちを応援する会

しゅんいち通信
第23号

討議資料

2025年1月発行

発行:山城しゅんいちを応援する会

住所:坂城町上五明1248-2

TEL/FAX 0268-82-3955

mobile 090-1459-1066

mail yamashiro.shunichi@gmail.com



あなたとつくる みんなとつくる 未来の坂城



平和な社会実現のために

2025年(令和7年)がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。昨年は元日に能登半島地震が、そして翌日には羽田空港での事故が発生し、不安な気持ちで新年を迎えた方が多かったのではないのでしょうか。

さらには円安、物価高が加わるという状況。賃上げが物価高に追いつかず、先行き不安が今も続いていると感じます。

そう考えると昨年は試練の年だったように思います。

では今年はどうなるのでしょうか。

昨年11月にアメリカでは大統領選挙が行われ、トランプ氏が勝利し大統領に就任しました。トランプ氏の再登場により、世界中の様々な紛争が終わるのではないかという見方がある一方で、経済面では不安要素が多々あるという見方もあるようです。

21世紀を迎え、今年で四半世紀が経過します。また、今年には戦後80年の節目の年を迎えます。不安要素はあちらこちらにあるように感じる現代社会。世界的な、大きな争いが起こることがないように社会の動向を注視し、平和のために私たち一人ひとりが知恵を出すこと、そして連帯・団結し続けることがとても重要であることを改めて感じています。

坂城町議会議員 山城峻一の町政報告

12月議会は12月2日から12月13日まで開催されました。主な内容は坂城町議会の個人情報保護に関する条例の一部改正、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定等を審議し、いずれも可決しました。

請願については、「さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算の確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書の1件が所管の常任委員会で審議されました。委員会、また本会議でも採択となりました。

なお、今議会では災害対策や医療費、公共交通についての質問始め、多岐に渡る質問を8名が一般質問をしました。

山城しゅんいちがウェブでも発信中!



FB



X(旧ツイッター)



ブログ



HP

令和6年6月
議会会議録令和6年9月
議会会議録

山城峻一

(やましろ・しゅんいち)

〈プロフィール〉

- 1983年9月13日生まれ
- 長野日本大学高等学校卒業、日本大学法学部法律学科、放送大学教養学部教養学科心理と教育コース卒業
- 現在、上田市内の放課後児童クラブの指定管理者などを行っている労働者協同組合ワーカーズコープセンター事業団職員として活動中
- ホームヘルパー2級、児童厚生員2級、放課後児童支援員認定資格、認定心理士、2017年認知症サポーター養成講座受講(真田児童館にて受講)
- 議員連盟等
長野県自然保育推進議員連盟 副代表
信州オーガニック議員連盟
ストップ気候危機!自治体議員による気候非常事態・共同宣言賛同議員
- 現在の役割
【町議会での役割】
総務産業常任委員会 副委員長
地域交通網対策特別委員会 委員
広報発行対策特別委員会 副委員長
議会改革等特別委員会 委員
【各種議会等】
六ヶ郷用水組合議会 議員
(監査委員)
(水利常任委員会 委員)

活動報告

◇12月定例会(一般質問)◇

～子どもの権利について～



Q. 坂城町の子どもを取り巻く現状と課題は?

A. 町長: 国がまとめた令和6年度版のこども白書によると「安心出来る場がある」と思う子ども・若者の割合が9割。一方、「自国の将来は明るい」と回答した割合は約2割となっている。

この調査は国の調査であるが、当町の現状と課題は国と同様であると認識している。

Q. 現在の子どもの意見聴取・意見表明はどのような場があるのか?

A. 町長: 今年度は実施しないが、模擬議会もその一つであり、他にも町が実施している坂城中学生海外派遣事業等が挙げられる。

Q. 子どもの権利の普及をどう図っていくか?

A. 町長: 様々な場を通じ、国の取り組み等を参考に広く普及啓発を図っていききたい。

Q. 今後、子どもからの意見聴取をどのようにし、その意見をどのように反映していくのか?

A. 町長: 模擬議会等、様々な機会を通じ、子どもの意見や要望を聴き、子どもの最善の利益を実現する観点からこども施策に反映できるよう努力する。

Q. こども施策の根拠として町独自の子どもの権利条例を制定すべきと思うが町の考えは?

A. 町長: 条例制定は考えていない。

研修報告

◇総務産業常任委員会視察研修

開催日: 10月15日～10月16日

場所: 埼玉県横瀬町、寄居町、小川町

内容: 「まちづくりと有機農業の推進」等

総務産業常任委員会では、10月15日(水)から16日にかけて埼玉県内の3ヶ所の視察を行いました。

1ヶ所目は、横瀬町が提供する“まちづくりの実践や実証試験等ができるチャレンジのフィールド”「よこらぼ」という仕組みについて、その取り組みが行われているArea898という施設で説明を受けました。この施設は元農協であり、そこを横瀬に関わる人たちのコミュニティースペースとして利活用されているとのことでした。

よこらぼはアイデアやプロジェクト等を、町をそのフィールドとして様々な社会実験ができる仕組みです。つまり、アイデアを生かす仕組みとそのアイデアを出せる場がこの町には作られているわけです。

2ヶ所目は、寄居町のまちづくり会社の取り組みについて説明を受けました。寄居町の町づくり会社は町、商工会、そして金融機関や地元事業者から出資を受け設立されました。

中心市街地活性化基本計画を基に駅前を整備に取り組み道路や交流広場等を整備しました。その他にも豊かな自然や歴史文化を発信し、移住定住につながる取り組みを行っています。

最後に3ヶ所目は、小川町のオーガニックビレッジ宣言について説明を受けました。

1970年代から有機農業は営まれており、その取り組みに共感した農業者中心に創意工夫を重ね有機農業が盛んになったとの話です。国の戦略とつながりがあるということで、2023年にその宣言をしたとのことでした。

今回3ヶ所を視察し、これからの社会においてアイデアをより多く出すことと同時に議論し、そのアイデアを具現化していくことがとても重要になっていくと感じました。



元農協を利活用した施設「Area898」



寄居駅南口前拠点施設「Yotteco(ヨッテコ)」



農場には牛舎もある

◇自主参加研修

開催日： 12月21日～12月22日

場 所： らいとぴあ21(萱野中央人権文化センター)他

内 容： 第19回全国若者・ひきこもり協同実践交流会 in 関西

毎年、開催場所を変えて開催しているこの実践交流会。今回は大阪府箕面市を会場に2日間の日程で開催されました。

実践交流会1日目。

全体会のオープニングはカッコいい太鼓の演奏から。

その後は基調報告、シンポジウムという順序で会は進んでいきました。

2023年に発足したこども家庭庁は「こども・若者の声を聴く」と言っています。確かに子どもの声を聴くことはとても重要であるし、これまでこの考え方はあまりなかったと思います。ただ、そもそも「こども・若者の声を聴く」とはどのような形で聴くのか。そしてどんな声でも聴いてもらえるのか。さらには声にならない声はどう拾っていくのだろうか…と考えさせられました。

ちなみに、この実践交流会は今回が4回目の参加でしたが毎回新鮮です。(特に分科会が。)

全体会後は「家族」の分科会に参加しました。

ひきこもりの家族、支援者、若者のそれぞれの視点から報告があったわけですが、現代社会において年代によって課題は少しずつ異なる部分があり、その解決(向き合い方)は複雑さを抱えていると思います。

そもそも解決って何でしょう。そう思う時があります。生きづらさが社会的テーマになるくらいの社会ですから、誰でも「ひきこもりという状態」になり得る気がします。そう考えると、ひきこもりについて家庭だけに課題解決を押し付けるのではなく、行政や地域等の様々な場所で理解を深めていくことが、より良い社会の実現の第一歩になっていくのではと思います。

実践交流会2日目。

2日目は「メンタルヘルス」の分科会に参加しました。

ただでさえ障害福祉の分野において経済的にも人的にも厳しい状況下にあるとの報告がありました。

そんな中、そこで働く支援者のメンタルヘルスについても報告がありました。ここ数年、メンタルヘルスが注目されていますが、本当に重要なテーマです。

人は宝、人財です。その意味では人材ではないと思っています。

支援者側が疲弊し、業務が滞っては元も子もありません。支援者が支援しやすい体制作りをどう構築していくか。私にとってまた新たなテーマが出来ました。



マウンテンキャッスル

～蛇について～



コーナー名の由来……山城を英語にすると「山」は「Mountain(マウンテン)」「城」は「Castle(キャッスル)」からこの名前にしました。



は
う

今年の干支は【蛇】ということで今回のテーマは『蛇について』です。
蛇は縁起の良い生き物として神聖視されていて色によっても様々な意味を持ちます。



ぶ
ぶ
う

白蛇・金蛇⇒全てにおいて良い運勢であり、仕事も恋愛も上手くいく。
茶蛇・黄蛇⇒宝くじ等高額当選が期待出来る。
また、これらの蛇の夢を見ることは吉兆の現れとされていて、大蛇の夢は大幸運をもたらすとされています。



は
う

夢で見る以外にも、見かける場所等で意味が変わってきますが、蛇を見かけた場合は毒蛇である可能性が高いので注意が必要です。ニホンマムシやヤマカガシ等は性格はおとなしいですが、どちらも毒を持つ種類なので、見かけても近寄らないようにしましょう。

◇活動履歴◇

【10月】

- 1日 坂城男女共同みんなの会運営委員会
- 2日 議会報編集特別委員会
- 5日 フードドライブ活動(上田市)
- 8日 議会報編集特別委員会
- 13日 鉄道フェスタ in さかき
- 15日 総務産業常任委員会視察研修(横瀬町/寄居町)
- 16日 総務産業常任委員会視察研修(小川町)
- 17日 議会報編集特別委員会
六ヶ郷用水組合議会全員協議会
六ヶ郷用水組合議会定例会
- 18日 村上小学校音楽会
- 19日 長野大学文化祭(上田市)
- 21日 議会全員協議会
議会報編集特別委員会
後援会報打ち合わせ(長野市)
- 26日 坂城町文化祭
令和6年度坂城町表彰式
令和6年度坂城町文化協会
高齢者功労表彰式
- 27日 坂城町文化祭
図書館まつり
- 28日 坂城男女共同みんなの会
表彰式(坂城中学校)
- 29日 議会基本条例勉強会
- 30日 議会意見交換会打ち合わせ

【11月】

- 1日 上田地域産業展(上田市)
- 2日 フードドライブ活動(上田市)
- 8日 意見交換会
- 9日 女と男ふれあいさかき2024
- 11日 トークフォークダンス(千曲市)
- 13日 ひまわり会定例会
- 18日 後援会報打ち合わせ(長野市)
- 19日 議会改革等特別委員会
議会全員協議会
坂城男女共同みんなの会表彰式(坂城高校)
第11回武志会マレットゴルフ大会反省会

【12月】

- 2日 町議会定例会開会
議会報編集特別委員会
- 7日 フードドライブ活動(上田市)
人権を尊重し豊かな福祉の心を育む
町民集会
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問
- 11日 一般質問(20回目)
- 13日 町議会定例会閉会
総務産業常任委員会
- 17日 総務産業常任委員会打ち合わせ
坂城男女共同みんなの会運営委員会
- 18日 議会報編集特別委員会
- 21日 第19回全国若者ひきこもり協同
実践交流集会 in 関西(箕面市)
- 22日 第19回全国若者ひきこもり協同
実践交流集会 in 関西(箕面市)
- 23日 後援会報打ち合わせ(長野市)
- 24日 議会改革等特別委員会
- 25日 議会報編集特別委員会



●若者からの一言●

【かんちゃん】あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。

【山城】そして2人とも誕生日&二十歳を祝う式 おめでとう。

【ひーくん】確かに2人とも1月生まれだね。

【か】坂城町は二十歳をお祝いするイベントがお盆に行われますが、私は上田市の中学校出身のため、上田市の二十歳を祝う式に出席しました。私は代表者として、記念品贈呈の受け取り係を務めました。

【ひ】20歳になり、お酒も飲めるようになったということで、山城さんの成人式エピソードとおすすめのお酒はありますか？

【山】ちなみに成人年齢が18歳に引き下げられたのは、もう3年も前のことなんだよね。

法律改正に伴い、それまで全国各地で行われていた「成人式」が「二十歳のつどい」(坂城町)とか「二十歳を祝う式」(上田市)に名称が変更になったんだよね。

私達の時代は「成人式」という名前で式典が行われていて、また坂城町は出席者全員がお酒を飲める20歳を迎えた最初の年(出席者の中には21歳の人もある)なので、それぞれが楽しく過ごしていたのを今でも覚えています。その成人式でのエピソードだけれど、坂城町では式典が夏の開催のため、ジャケットを羽織るか羽織らないかで当時はすごく悩んだ記憶があります。ただ、今となってはちっちゃな?ことで悩んでいたなと思っています。

そしておすすめのお酒ですが、あまり飲めるわけではないので詳しくないんです…が1つエピソードを。

10年ほど前に仕事で北陸に出張に行った際、日本酒を飲む機会がありました。少量なら日本酒も美味しいかも?と思うようになりましたね。

ただ、お酒は適度に飲むのが一番なのでくれぐれも飲み過ぎないようにしてね。

【ひ】今度、3人で飲み行きましょう。坂城町の皆さんも、町内でおすすめの居酒屋さんあれば、是非教えて下さいね。

◆特急あさま◆

久しぶりに横川おぎのやさんの「峠の釜めし」を食べたのですが、最近では軽量の紙製容器のタイプも発売。持ち運びしやすくなり、新幹線の中でも食べやすくなりました。

ちなみに陶器製容器も記念に持って帰る方も多いですが、実は家庭用コンロでご飯を炊くことができます。是非活用してみたいかがでしょうか？

(大学の友人 倉地 大より)



ご意見、ご要望をお気軽にお寄せ下さい。